

2023 年度一般会計予算 主な子ども・子育て支援事業の概要

地方創生事業

具体的 手 段	03-01	性別に関わらず地域での協働が 進んでいる	2023 年度 予算額	8,760 千円
------------	-------	-------------------------	----------------	----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
18	ジェンダーギャップ解消推進	7,054 千円	拡大
19	子育て広場管理	196 千円	継続
20	ファミリーサポートセンター	1,510 千円	継続
合計		8,760 千円	

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】

手段	03-01	性別に関わらず地域での協働が進んでいる			
No.20	事業名	ファミリーサポートセンター	2023 年度 予算額	1,510 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 地域で子育て支援を行うことで、働きながら子育てがしやすい環境をつくる。

《事業目的（趣旨）》

- ファミリーサポートセンターは、仕事の都合などで子どもの送迎や預かりの支援を受けたい保護者（おねがい会員）と、支援を行いたい者（まかせて会員）の会員組織である。

市が事務局となり、保育施設等への送迎や、一時的な子どもの預かりなどを有償ボランティアの形態で会員同士が相互援助することにより、働きながら子育てがしやすい環境をつくる。

1 事業内容

- (1) 会員同士による相互援助活動を行う。活動を円滑に進めるため専任のアドバイザーを配置し、会員のマッチングを行う。
- (2) 会員募集、会員研修、会員交流事業、会報誌の発行を行う。また、地区回覧等

で事業のPRを行うとともに、更なる会員獲得のため、2023年度も継続して交流事業を実施する。

※2017年4月センター設立。同年7月から相互援助活動を開始。

会員数328人（2022年12月31日現在）

お願い会員 198人

まかせて会員 58人

どっちも会員 72人



2 事業期間

2017年度 ～

3 事業主体

豊岡市

4 予算額（補助率・負担率等）

1,510千円（国補助金 補助率：基準額の1/3）

（県補助金 補助率：基準額の1/3）

担当課名【こども育成課】（内線2531）

具体的 手段	03-03	ありがたい姿に向かっていきいき と働ける機会が増えている	2023年度 予算額	11,130 千円
-----------	-------	---------------------------------	---------------	-----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
21	ワークイノベーション推進	5,937 千円	継続
22	子育て中の女性の就労促進	5,193 千円	継続
合計		11,130 千円	

※重複は合計から除く

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】 _____

手段	03-03	ありたい姿に向かっていきいきと働ける機会が増えている		
No.22 事業名	子育て中の女性の就労促進	2023年度 予算額	5,193 千円	新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 子育てをしながら、自分らしく生き生きと働く女性が増えている。

《事業目的（趣旨）》

- 働きたい女性を対象にデジタルマーケティング人材を育成するとともに、出口戦略（就職・起業支援等）にも併せて取り組み、「デジタルスキル」を身につけて、生き生きと働く女性のロールモデルを示す。
- 子育て支援総合拠点等施設において、子育て中などの働きたい女性の就労支援や活動支援に取り組む。

1 事業内容

(1) 働きたい女性向けのデジタルマーケティング人材の育成と出口戦略

実績を持つIT人材育成の女性講師陣による5カ月間の講義（オンデマンド方式：録画された授業を都合の良い時に視聴、オンライン復習会、対面式のスクーリング）と2カ月間の市内企業へのインターンシップ、さらにキャリア相談や起業・就職相談を実施しながら、デジタルマーケティング人材（10人程度）を育成。

さらに、育成したデジタルマーケティング人材については、ハローワーク豊岡、ワークイノベーション推進会議、IPPO TOYOOKAなど関係団体と連携しながら就労先の確保や起業支援に取り組む。

また、豊岡モデル（女性デジタル人材育成の好循環）の全国展開にも取り組む。

(2) WACCU TOYOOKA（わっく とよおか）内での子育て中の女性の就労・活動支援

アイティ4階のWACCU TOYOOKA（わっく とよおか）内において、子どもの一時保育機能を活用しながら、関係機関・団体等と連携して、就職相談をはじめ起業相談、お金と未来の相談、キャリア相談等の開設や関連セミナーの開催など、子育て中などの働きたい女性の就労支援や活動支援に総合的に取り組む。

2 事業期間 2021年度～

3 事業主体

豊岡市（協力機関・団体：ハローワーク豊岡、IPPO TOYOOKA、但馬銀行など）

4 予算額（補助率・負担率等）

5,193千円（地方創生推進交付金 補助率：交付対象額の1/2）

（地域女性活躍推進交付金 補助率：交付対象額の3/4）

担当課名【ジェンダーギャップ対策室】（内線2094）

具体的 手 段	05-03	子どもたちが様々な人とコミュニケーションを楽しんでいる	2023年度 予算額	18,710 千円
------------	-------	-----------------------------	---------------	-----------

【対象事業一覧】

事業No.	事業名	予算額	区分(新規・継続・拡大)
40	コミュニケーション教育推進	499 千円	継続
41	英語教育推進	11,210 千円	継続
42	非認知能力向上対策	4,335 千円	拡大
43	英語遊び保育推進	2,666 千円	継続
合計		18,710 千円	

【事業別の詳細（以下、事業ごとの説明）】 _____

手段	05-03	子どもたちが様々な人とコミュニケーションを楽しんでいる		
No.43	事業名	英語遊び保育推進	2023年度 予算額	2,666 千円 新規 継続 拡大

《目指す将来像（姿）》

- 外国の言葉や文化に興味を持つ子が増えている
- 喜んで人と関わろうとする子が増えている
- 自己肯定感を持てる子が増えている

《事業目的（趣旨）》

- 将来、「小さな世界都市・豊岡」の子どもたちが世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちや、外国の言葉や文化に興味をもとうとする気持ちの素地を養う。

1 事業内容

(1) 英語遊び指導員による英語遊び保育巡回訪問の実施

英語遊び指導員が各園を訪問し、歌やゲーム、絵本の読み聞かせなどをすべて英語で行う（オールイングリッシュの）英語遊び指導を実施する。

ア 実施対象 市内の幼稚園・保育園・認定こども園（4・5歳児クラス）

イ 実施回数 年間15回程度
（2週間に1回程度）

ウ 時間 5歳児・40分、4歳児・30分

エ 指導者 英語遊び指導員 3名



「Hello!」
元気にあいさつする子ども達

(2) 英語遊び研修会の実施

幼稚園・保育園・認定こども園職員を対象とした英語遊び研修会を開催する。

(3) 英語遊び通信の発行

保護者及び職員向けの英語遊び通信を発行する。

2 事業期間

2015～2016年度 6モデル園で先行的に実施

2017年度～ 市内の公・私立園に展開実施

3 事業主体

豊岡市

4 予算額

2,666千円

担当課名【こども育成課】（内線 2531）